

【マーケットⅡ】

企業の調達先対応への取り組みに関する調査

《評価の視点》

消費者志向・顧客志向の企業であっても、調達活動の相手先に対して優越的地位の濫用などの不当な行為が行われている場合、その結果として提供される商品(製品・サービス)の購入者は、間接的にそのような不公正を容認・支持することになります。また、今や企業自身の行為だけでなく、調達先における公正な事業活動、環境対応および適正な労働条件・雇用環境(とくに途上国で操業している場合は)、調達元の企業が配慮すべき点であるとの社会の要請が強まり、企業にとってリスク管理上看過できない課題となっています。

そこで本調査では、企業の調達活動の方針、体制、取り組みとともに、サプライチェーンマネジメントの観点から、調達先の選択ならびに支援の基準や支援に関する取り組みについて評価対象としています。

なお、ここでいう「調達」は、製品に使用する部品・材料の調達に限らず、サービスも含めた各種の事業者間取引としての調達を意味しますので、全業種の企業が全問の対象となります。

(例: コンピュータシステムの調達、卸売業・小売業における商品仕入れ、設備などの保守・管理サービスや各種の情報サービスの利用など)

また、調達取引における環境配慮については、「環境」分野で別途お伺いしているグリーン調達関係を含めて、本分野でも対象といたします。

質問の構成 【方針・体制】【調達先選択・支援の取り組み】【関連法令および取り組みの改善】【自由記述】

～ 関連資料のお願い ～

本調査に関連する資料がありましたら、評価の際の参考といたしますのでご送付ください。

～ ご回答にあたってのお願い ～

御社におけるご方針や取り組みが本調査の選択肢に当てはまらない場合には、最も近い選択肢を選び、必要に応じて自由記述欄にご記入いただきたく、よろしくお願い申し上げます。

【お問合せ先】 特定非営利活動法人 パブリックリソースセンター (担当: 杉田、田口、田島)

E-mail: sri-info@public.or.jp 電話: 03-5540-6256 (10時~16時)

御社「調達先対応」ご回答担当者名 記入欄(後ほどお問合せさせて頂く場合がございますため、以下にご記入ください)

御社名		ご担当部署名	
ご担当者名	電話番号	ファクシミリ	E-mail



問6 [問3で1、2のいずれかを選択された場合のみ] 調達の基本方針として具体的に明記されている項目について伺います。(該当するものすべてに)

1. 公平・公正な競争を阻害する行為(カルテルや入札談合など)の禁止
2. 優越的地位の濫用(一方的な取引条件の決定・変更や不当な要求など)の禁止
3. 調達先の知的財産の尊重
4. 調達先の情報や技術の機密保持
5. 不適切な利益授受(担当者による個人的な金品の授受など)の禁止
6. 不正行為防止の仕組み(通報窓口の設置など)の整備

【調達先選択・支援の取り組み】

問7 調達先を選択する基準として、価格・品質・納期などのほかに含まれている項目について伺います。(該当するものすべてに)

() 選択肢3でいう「途上国で操業している場合」は、途上国(OECD諸国以外)の企業(日系現地法人を含む)が直接の調達先である場合に加え、途上国に製造現地法人などをもっている日本企業が調達先である場合も該当するものとします。

1. 全般的な公正取引(法令遵守を含む) **問8へ**
2. 環境配慮 **問9へ**
3. 労働条件・雇用環境(調達先が途上国で操業している場合) **問10へ**
4. 価格・品質・納期などのほかに含まれている項目はない **問11へ**

問8 [問7で1を選択された場合のみ] 全般的な公正取引(法令遵守を含む)の基準による調達先選択の仕組みや取り組みについて伺います。(該当するものすべてに)

1. 全般的な公正取引(法令遵守を含む)を要請している
2. 自社独自の基準の遵守を求めている
3. 方針・体制・取り組みなどについて書面で確認を取っている
4. 実際の状況について事前に調査・評価している
5. 調達先からの報告やアンケート調査に基づき、実態の把握・評価を定期的実施している
6. 調達先への取り組み状況についてCSR報告書に掲載するなどして外部に公開している

問9 [問7で2を選択された場合のみ] 環境配慮の基準による調達先選択の仕組みや取り組みについて伺います。(該当するものすべてに)

1. 環境配慮の取り組みを要請している
2. 自社独自の基準の遵守を求めている
3. 環境マネジメントシステム規格(ISO14001など)の認証取得を確認している
4. 調達先独自の環境マネジメントシステムの構築を確認している
5. 実際の状況について事前に調査・評価している
6. 調達先からの報告やアンケート調査に基づき、実態の把握・評価を定期的実施している
7. 調達先への現場視察により、実態の把握・評価を定期的実施している
8. 第三者機関に委託して定期的な監査を実施している
9. 事前あるいは事後に調達先の問題・課題が見つかった場合、国際的な基準や規格に準拠したマネジメントシステム構築、規程整備、研修、改善策などについての支援を、何らかの対価を得て行っている

10. 調達先の環境配慮推進については、無料で支援している
11. 生物多様性への取り組みがあるか確認、把握等を行っている
12. 調達先への取り組み状況についてCSR報告書に掲載するなどして外部に公開している

問10 [問7で3を選択された場合のみ]労働条件・雇用環境の基準による調達先選択の仕組みや取り組みについて伺います。(該当するものすべてに)

1. 現地法令の遵守を要請している
2. ILO中核的労働基準の遵守確認を要請している
3. ILO中核的労働基準の遵守またはグローバルコンパクトへの署名を書面で確認している
4. 労働マネジメント規格(SA8000など)の認証取得を確認している
5. 実際の状況について事前に調査・評価している
6. 調達先からの報告やアンケート調査に基づき、実態の把握・評価を定期的実施している
7. 調達先への現場視察により、実態の把握・評価を定期的実施している
8. 第三者機関に委託して定期的な監査を実施している
9. 事前あるいは事後に調達先の問題・課題が見つかった場合、国際的な基準や規格に準拠したマネジメントシステム構築、規程整備、研修、改善策などについての支援を、何らかの対価を得て行っている
10. 調達先の労働条件・雇用環境に関する取り組みについては、無料で支援している
11. 調達先への取り組み状況についてCSR報告書に掲載するなどして外部に公開している

【関連法令および取り組みの改善】

問11 関連法令(独占禁止法、景品表示法、個人情報保護法、電気用品安全法、薬事法、食品衛生法、利息制限法、特定商取引法、消費者契約法など)に関する取り組みについて伺います。(該当するものすべてに)

1. 関係する法令を特定した規程や行動マニュアルをもっている
2. 特定の法令を対象とした研修を実施している
3. 法令や内部規程への遵守状況について、定期的に調査、評価、監査などを実施している
4. 法令や内部規程への遵守状況について、不定期に調査、評価、監査などを実施している
5. 法令や内部規程への遵守状況については、取締役会での定期的な報告・討議事項となっている
6. 法令違反があった場合に内容、原因、対応、改善策の説明・情報開示を行うための方針や手順などに関する規定がある
7. とくに何もしていない

問12 過去3年間の関連法令(独占禁止法など)の遵守状況について伺います。(1つに)

1. 違反はない
2. 違反があった(具体的な法令:)
3. 違反ではないが、法令違反のおそれがあると警告された(具体的な法令:)

問13 調達先対応に関して、一定期間における変化・改善を見るための何らかの基準、指標、項目などを設定されていますか。(1つに)

1. 設定している (具体的に:)
2. 設定していない

問14 過去1年間に、調達先対応に関して、改善事例がありましたら具体的にご記入ください。

【自由記述】

問15 その他、調達先対応に関連して、これまでの質問には含まれない、あるいはこれまでの質問では十分に反映されない
お考え、制度、取り組みなどがありましたら、ご自由にお書きください。
(資料などありましたら、ご記入に代えて、別途ご送付いただいても結構です)

～ご多忙のところ長時間にわたり、ご協力ありがとうございました～

お手数ですが、アカウントビリティなどへの取り組みに関する関連文書、報告書などがありましたら別途ご送付いただきたく、よろしくお願い申し上げます。